日本語学習支援研修会（経験者対象）

外国につながりのある子どもと その家族への関わり方

― 地域の日本語の学習支援を通して ―

県内の外国人住民が増えているなか、外国につながりのある子どもや保護者にも関わることが多くなってきました。この研修会では、日本語学習支援の対応において必要なことを学び、それぞれの立場でどのような役割を担っているか、ワークを通して一緒に整理します。お気軽にご参加ください！

■内容

- 外国につながりのある子どもとは
- 子どもと大人の日本語学習支援の違い
- 家族・保護者と関わること
  （子どもの在留資格や進路、生活習慣等の話題から）
- 学校教育と地域支援の役割分担
- ワーク「自分の役割を考える　―私ができること／他者ができること」

2026年8月21日[金] 13:30～16:30

講師　牧原紀子氏（宇都宮大学基盤教育センター 非常勤講師）

2002年より日本語学校や大学などで留学生の日本語教育に携わり、2017年には「つながりと日本語@日光」という外国人児童生徒等とその保護者を対象とした日本語教育支援ボランティアを立ち上げ、地域に定住する外国ルーツのご家庭の居場所やネットワーク作りをしている。現在は、この活動をつづけながら、日光市内の日本語指導員として、小中学生の日本語指導にも携わっている。登録日本語教員。
文部科学省委託事業「子どものための日本語教育研修（子ども初任研修）」講師（2023-2025年度）

■主　催　栃木県
■対　象　地域の日本語教室等で支援している方（40名程度　先着順）
■会　場　とちぎ国際交流センター（宇都宮市本町9－14）
■申込み　お電話（028-621-0777）または申込みフォーム
https://forms.gle/foizKtqHsXWMNcs96
■参加費　無料

（申込みフォーム）

問合せ

公益財団法人 栃木県国際交流協会（TIA）

028-621-0777／Eメール nihongo@tia21.or.jp
対応時間 9：00～17：00（日曜、月曜、祝日 休み）

※県庁地下駐車場を無料でご利用いただけます。
会場受付に駐車券をご提示ください。

文部科学省　令和 8 年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用